

6年1組 体育科研究授業

先日、6年1組で、墨田区立小学校教育研究会（通称：区小研）体育部の研究授業を行いました。区小研とは墨田区内の全教員が授業力向上のために研究を行う会で、区内の全教員が教科等の部会に毎月参加しています。それぞれの部会が年に2～3回、研究授業を行うのですが、今回は本校の北村主任教諭が体育部を代表して授業をしました。当日は墨田区内の学校から大勢の教員が集まりました。

『体の動きを高める運動』として、「巧みな動きを高める運動」、「力強い動きを高める運動」、「柔らかさを高める運動」に取り組みました。取り組む中で、より高めていく必要がある運動を選んで、課題解決をしていくといった授業内容でした。子供たちはどの子も一生懸命に体を動かしていました。限られた環境の中でいかに体力を向上していくか、将来に渡る健康な体づくりをしていくかは、本校の課題の一つです。今回はその課題に向けて、研究授業をしました。

「教員は一生学習」とよく言われます。授業方法や教育技術の進化、児童一人一人のニーズの多様化、社会が変化などによって、常に学び続けて行かないとよい授業はできません。それぞれの教員が日々学習し、授業力向上に努めています。

